

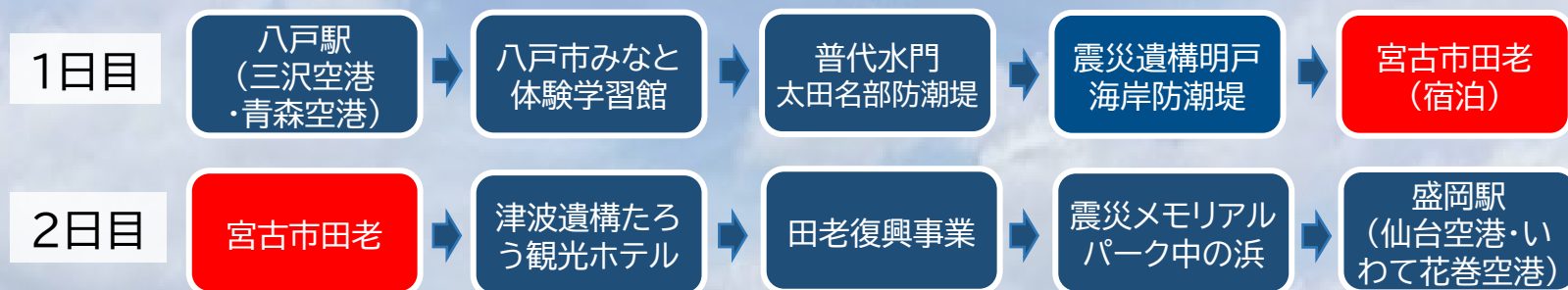
「市街地における津波の実情を知る」

市街地に津波浸水被害を受けながらも迅速な復旧を遂げた八戸市と津波に立ち向かい復興した津波常襲地域の知恵を学ぶ。

留意事項

- ・定員10～20名
- ・宿泊及びバスの移動は旅行代理店が手配

対象地域:青森県八戸市、岩手県宮古市
研修領域:津波被害、震災遺構、防潮堤整備、復興の町づくり



【研修内容】

- 密集した市街地を襲った津波の実態を知る。
- 津波常襲地帯における過去の教訓から学んだ知恵を知る。
- 大津波から命を守る避難行動と「備え」を知る。
- 津波常襲地帯における復興の津波対策を知る。

【学びの特色】

- 三陸沿岸で大規模な密集市街地を形成する八戸市の津波被害を学ぶ。
- 津波の常襲地帯として過去の教訓から「備え」としてかつてない高さを決めた防潮堤整備の意義と、津波の被害と避難の実態から新たな町づくりとして復興が進む田老地区の実際を学ぶ。

